

三菱エコキュート

大容量連結タイプ

ご採用事例 vol.8



導入の背景

群馬製作所は、2011年度から「エコファクトリー」の取組みとして、30%のピーク使用電力削減計画を策定し、太陽光発電や各種省エネ製品を導入して高い効果を上げています。

2012年度は、更に工場全体の節電と環境に配慮した省エネ先進工場の取組みの1つとして、LPガスで沸かしていたお湯を、光熱費の低減とCO₂排出量の削減で大きな効果が期待できる三菱『大容量連結タイプ』へと切り替えることとなりました。

採用の決め手は

「光熱費の低減とCO₂の削減に貢献」です。

今回の採用先 三菱電機ライフサービス(株)

〈群馬県〉

建物のご紹介

- 所在地 : 三菱電機(株)群馬製作所内(食堂)
- 設立年 : 1963年3月
- 給湯用途 : 洗い場(食器洗、手洗い)
- 提供数 : 約1,300食/日
- 営業時間 : 6:00~16:00
- 採用機種 : SRT-GE55NS5<3台>

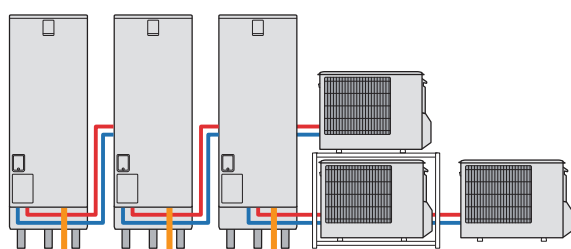
担当者の声

MDライフサービス(株) 飯塚 隆宏 副課長



弊社支店フードサービス課では、三菱電機(株)群馬製作所ならびに関連会社の従業員様へ食事の提供をさせていただいており、1年を通じて、調理・食器洗浄等に多くのお湯を使用しております。従来は、LPガスで沸かしたお湯を使用していたため、年間のランニングコストも高額となり、また燃焼機器のため安全面と環境面で不安がありましたが、今回 三菱大容量連結タイプを導入したことで、ランニングコストの削減と火を使わない安全性、さらに環境への配慮も図られて、スタッフ一同大変喜んでおります。

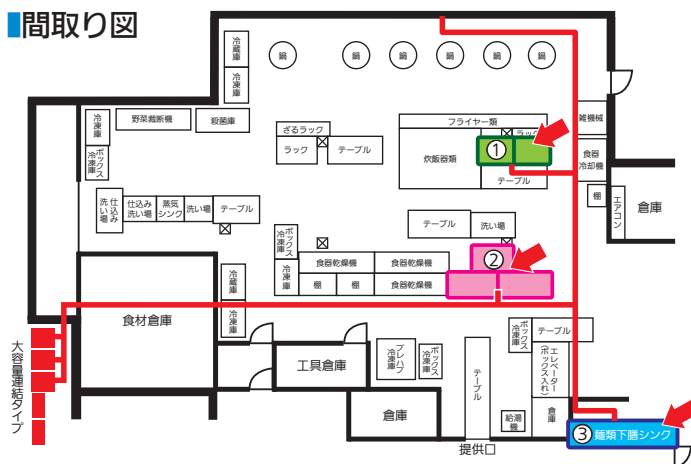
■システム図



混合給湯配管



■間取り図



＜エコキュート設置写真＞



HPC155A(13.02)MEE

「エコキュート」の名称は電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機を総称するペットネームとして取り扱っております。

あしたを、暮らしやすく。
SMART QUALITY